

令和4年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	与野中央公園・八王子公園・その他南部無料公園・下落合プール
(2)施設概要	<p>1. 与野中央公園 ①所在地:さいたま市中央区新中里4丁目地内 ②施設の設置目的:都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする。 ③施設の概要:面積 1.38ha 主な施設 テニスコート、広場、遊具、トイレ、駐車場 他</p> <p>2. 八王子公園 ①所在地:さいたま市中央区八王子4丁目地内 ②施設の設置目的:主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする。 ③施設の概要:面積 3.76ha 主な施設 野球場、テニスコート、広場、遊具、トイレ、駐車場他</p> <p>3. その他南部無料公園 ①所在地:市内各所 ②施設の設置目的:住民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等のレクリエーションの場及び都市の自然的環境の保全並びに改善、都市景観の向上を図るため ③施設の概要:広場、植栽、ベンチ、遊具 他</p> <p>4. 下落合プール ①所在地:さいたま市中央区下落合5-11-10 ②施設の設置目的:市民の体力増進及びレクリエーション活動の推進を図り、明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする ③施設の概要:面積 0.57ha 主な施設 屋外プール、屋内プール、駐車場 他</p>
(3)指定管理者	公益財団法人 さいたま市公園緑地協会
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②指定管理料 令和元年度 810,458千円、令和2年度 824,777千円、令和3年度 826,910千円、令和4年度 855,175千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <p>下落合プール</p> <p>・利用者数 48,916人(前年度43,845人)</p> <p>与野中央公園</p> <p>・利用者数 29,741人(前年度30,359人)</p> <p>八王子公園</p> <p>・利用者数 7,792人(前年度8,848人)</p> <p>◇業務実施状況</p> <p>施設維持管理業務 利用者受付業務 公共施設予約システムによる貸し出し業務 業務仕様書及び事業計画書による業務</p> <p>②維持管理業務の状況</p> <p>保守管理業務 屋外・屋内プール、野球場、テニスコート、広場等 日常清掃業務 屋外・屋内プール、管理棟、園内等 定期清掃業務 管理等、園内等 植栽管理業務 高木剪定、低木剪定、花壇等</p> <p>③その他</p> <p>【市民協働事業】</p> <p>【中央区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バラ園整備及び維持管理・バラ育成講習会の開催等(中央区バラサポーター/与野公園) ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/与野公園) ・バラの整備及び維持管理(中央区バラサポーター/与野本町駅前公園) ・公園の清掃・除草・樹木の手入れ等(いずみ会(円阿弥自治会)/円阿弥ふれあい公園) ・園内花壇草花植栽及び清掃活動(八王子中学校/八王子公園) <p>【桜区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園内の除草、清掃及び花壇の整備(桜田自治会連合会/桜田公園・桜田2丁目公園) ・公園清掃及び除草(白鯉笑和会/白鯉公園) <p>【浦和区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花壇の整備等(ボーイスカウトさいたま第202団/本太児童公園)

- ・公園の清掃活動(本太そらの木お掃除会/本太児童公園)
- ・公園の清掃・美化花壇づくりや植栽等(さいたま緑を育てる会/三崎公園・大東東児童公園)
- ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/常盤公園)

【南区】

- ・バラの整備及び維持管理(中央区バラサポーター/別所沼公園)
- ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/別所沼公園)
- ・緑化・清掃活動(辻一丁目自治協力会/辻児童公園)
- ・緑化推進・維持活動等(松本緑道・花と緑のボランティア会/松本緑道)
- ・園内清掃及び除草(鹿手袋第一自治会/鹿手袋第一児童公園)
- ・園内清掃(近隣住民/明花公園)

【緑区】

- ・園内ハーブ園の維持管理等(浦和ハーブ友の会/見沼氷川公園)
- ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/見沼氷川公園)
- ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/さぎ山記念公園)
- ・公園施設の美化、緑化、清掃活動(駒前自治会環境衛生部/駒前ふれあい公園)

(6) 収支状況

① 収入

- ・利用料金収入 16,573千円 (前年度 15,721千円)
- ・指定管理料 855,175千円 (前年度 826,910千円)

② 支出

- ・人件費 153,549千円 (前年度 154,104千円)
- ・事務費 78,643千円 (前年度 83,262千円)
- ・施設管理費 666,952千円 (前年度 638,390千円)

【自主事業】

- ① 収入 31,065千円 (前年度 29,184千円)
- ② 支出 23,391千円 (前年度 24,649千円)

(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>○無料公園においては自治会からの要望を受け、水深公園特所高木剪定業務(1,694,000円)、郷前公園特所高木剪定業務(1,870,000円)を実施した。</p> <p>○下落合プールでは7月から9月にかけて利用者アンケートを実施し、多くの設問で「良い」の評価を多数いただいたが、その中で多くのご意見があった、「ロッカー室内の床が濡れている」への対策として新規に出入口にフロアマットを設置した。</p> <p>○八王子公園では11月に利用者アンケートを実施し、テニスコートのコンディション不良が多いとのご意見をいただいた。今後もコート内の風通しや整備方法の再検討をし、多くの方がご利用できるよう努める。</p> <p>※その他、新規設備設置・改修等要望につきましては関係各所と協議していく。</p>
(8)その他	

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
<p>「サービス向上に向けた取り組み」</p> <p>・市民協働事業について</p>	<p>公園内の清掃、除草作業、花壇・緑化管理、施設の維持管理及び協働型事業の開催等の活動内容で、企業や自治会、その他多くの市民団体との協働事業を行った。</p> <p>【中央区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バラ園整備及び維持管理・バラ育成講習会の開催等(中央区バラサポーター/与野公園) ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/与野公園) ・バラの整備及び維持管理(中央区バラサポーター/与野本町駅前公園) ・公園の清掃・除草・樹木の手入れ等(いずみ会(円阿弥自治会)/円阿弥ふれあい公園) ・園内花壇草花植栽及び清掃活動(八王子中学校/八王子公園) <p>【桜区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園内の除草、清掃及び花壇の整備(桜田自治会連合会/桜田公園・桜田2丁目公園) ・公園清掃及び除草(白鯉笑和会/白鯉公園) <p>【浦和区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花壇の整備等(ボーイスカウトさいたま第202団/本太児童公園) ・公園の清掃活動(本太そらの木お掃除会/本太児童公園) ・公園の清掃・美化花壇づくりや植栽等(さいたま緑を育てる会/三崎公園・大東東児童公園) ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/常盤公園) <p>【南区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バラの整備及び維持管理(中央区バラサポーター/別所沼公園) ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/別所沼公園) ・緑化・清掃活動(辻一丁目自治協力会/辻児童公園) ・緑化推進・維持活動等(松本緑道・花と緑のボランティア会/松本緑道) ・園内清掃及び除草(鹿手袋第一自治会/鹿手袋第一児童公園) ・園内清掃(近隣住民/明花公園) <p>【緑区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内ハーブ園の維持管理等(浦和ハーブ友の会/見沼氷川公園) ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/見沼氷川公園) ・バラ苗の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド/さぎ山記念公園) ・公園施設の美化、緑化、清掃活動(駒前自治会環境衛生部/駒前ふれあい公園) <p>また、「市民協働事業」を広く周知するため、参加を促すリーフレットの作成・配布、協会ホームページ及び広報紙による情報発信を積極的に行い、事業の推進を図った。</p>
<p>「指定管理業務に係る経費」</p> <p>・経費縮減のための取り組みについて</p>	<p>○経費執行の適正化を図るため業務内容の見直しを継続的に行い、遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。また、下落合プールでは使用する重油の契約方法を更に見直し経費縮減に努めた。</p> <p>また、軽微な修繕等については職員対応にて実施し、経費の削減に努めた。</p> <p>○さぎ山記念公園、下落合プールでは、電気需給契約期間を長期にすることで料金の削減に努めた。</p> <p>○剪定枝については当緑地協会のリサイクル施設へ持込むとともに、剪定枝で作られたリサイクル堆肥をプランターなどに使用している。</p>
<p>「管理運営体制」</p> <p>・危機管理対策について</p>	<p>○「危機管理規程」、「情報セキュリティ規程」及び危機管理マニュアルに基づき、管理体制の検証を定期的に行った。また、台風等の接近時には危機管理部会を開催し、状況に即した準備、対応を行った。</p> <p>○救命救急に係る研修、情報セキュリティ研修、個人情報保護に係る研修等を実施し、全職員の危機管理意識の向上に努めた。</p> <p>○下落合プールでは、水難救助・心肺蘇生訓練を行い、危機管理意識の高揚と職員のスキルアップを図った。</p>

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

- 別所沼公園では所管課へ提案、協議の上、修繕の規定額を超える「別所沼公園トリムコースゴムチップ舗装修繕(8,690,000円)」、及び「別所沼公園児童広場不陸修繕(1,925,000円)」などの大規模修繕を実施し利用者の利便性、安全性の向上に努めた。
- 各施設での利用料金の支払い手段にキャッシュレス決済を導入し、窓口での混雑緩和と市民サービスの向上に努めた。
- 八王子公園野球場では、市内少年団と日程調整を図りながら競技会等を開催し、多くの市内児童が平等かつ快適に利用できるよう努めた。
- 下落合プールの夏季プール開催については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しながら入場制限を設けての開場となったが、前売りチケットの導入や、屋内・屋外プールの窓口を分けて開催するなどの工夫をし、利用者サービスの低下にならないよう努めた。
- 協会ホームページ及びチラシによる施設情報及び各種教室やイベントの周知を行い、利用の促進を図った。
- 自動販売機の設置やケータリングカーで飲食物の販売、また、スポーツグッズの販売・レンタルを行い、利便性を高めたサービスの向上に努めた。特に下落合プールにおいて「ピザ」のケータリングカーを新たに配置して、利便性の向上と利用促進に努めた。また、夏季において屋外プールサイドにて飲料水(及びスナック菓子等)の販売を行い、利用者の熱中症予防を図った。
- アンケート調査や協会ホームページ及び各施設の提案箱に寄せられたご意見・ご要望等の内容を業務に反映し、市民サービスの向上に努めた。

「経費の削減」

- 環境負荷の軽減及び省エネルギーに配慮した業務を展開し、経費の削減に努めた。
- 職員による施設点検結果に基づいて遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。
(南部無料公園全体で、主にベンチ補修や園地の不陸整正・安全対策、砂場の攪拌消毒・補充、照明・水道の器具交換等、278件175公園対応)
- 下落合プールについては、日々の検針・検証を行って、プール水質基準を保持しながら節水に努めた。

「適正な管理運営の確保」

- グラウンド及びテニスコート等各公園施設の特徴に合わせた適正な管理運営を行い、良好なコンディションを維持することにより、施設稼働の向上を図った。また、八王子公園野球場では、グラウンド掘り起し、芝生境界部縁切りなどの冬季整備を実施することで施設の質を高めた。同様にテニスコートでも日々の転圧作業に加えひび割れの部分に塩化カルシウムを散布するなどコンディションの維持に努めた。
- 下落合プールでは、日々の点検・巡回・監視活動からプールの安全利用に支障となるものの早期除去・是正に努めたほか、定期的な保守点検を実施するなどして深刻な設備不備や機器故障、重大なトラブルや事故が生じることのないよう維持管理にあたった。さらに、混雑時を予想して監視員の教育・訓練(救命講習や水難救助訓練)を行い安全確保に努めた。
- 各公園施設の特徴を活かし、各種関係法令及び管理規準に則り、適正に実施し施設の安全確保に努めた。また、樹木・植栽管理では、枯枝落下防止、美観の確保など安全性等、機能性の維持向上を図った。

「その他」

- 八王子公園野球場において、「グラウンド個人開放」を年2回実施し好評を得た。
- 別所沼公園では盛夏期に緑のカーテンを実施し、省エネに努めるとともに、緑化推進の普及、啓発に努めた。
- 別所沼公園では、令和3年度に整備した再生客土(浄水発生土)と公園の剪定枝から出来るリサイクル堆肥を使用した「リサイクル花壇」の草花の植替え等を実施した。これにより環境負荷の軽減と天然資源である黒土の採取の減量化により、SDGsの実現を図った。
- 自治会、非営利法人等の団体と協働による管理作業などを実施し、公益性の高い市民参加型の施設運営を行った。特に与野公園では、埼玉県中央青年会議所と連携して新たなバラ苗の植樹や清掃活動を実施した。
- 別所沼公園を含む3公園に3台の防犯カメラ併設自動販売機を設置(増設)、また、調公園に新規防犯カメラ1台を増設し、利便性の向上、公園利用者の防犯及び犯罪発生等の抑止を図るとともに、捜査機関から犯罪または事故の画像提供の要請を受け捜査協力(令和4年度2件)にも努めた。(令和5年3月現在、Fグループ内に合計40台設置。)
- 常盤公園と別所沼公園では、さいたま市とCS・SDGsパートナーズである「コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社」と公園緑地協会が連携をして「さいたま市SDGs推進自動販売機」を設置し、売上金の一部をさいたま市の「ふれあい福祉基金」に寄付をする取り組みを実施した。
- 自動販売機収入還元事業として、見沼自然公園トイレ美化修繕を行うとともに、内壁等の交換・外壁クリーニング等を行いトイレリフレッシュを実施(2,860,000円)した。
- 新たな賑わいの創出、及び市内地場産業振興のため市内野菜生産者と協力をして別所沼公園にて「Parkマルシェ」を4回実施して好評を得た。
- 都市公園法に基づく「別所沼公園協議会」に積極的に参画し、公園の更なる魅力向上に向けた取り組みや、公園の将来像に係る関係者間の意見交換を行った。
- グループ内公園各所に新型コロナウイルス感染防止対策の啓発看板を設置。また、時期的に多くの利用者が予想される公園施設への巡回を実施し、利用指導・注意喚起を行った。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、各施設への空気清浄機及び、アクリルパーテーションの設置、センサー体温測定器等を設置するとともに、利用者及び職員の執務中のマスク着用、手指のアルコール消毒、検温の実施等、感染防止対策の徹底を図った。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:都市局 みどり公園推進部 南部公園整備課)

総合評価 (B) ※A~D

1 項目別の評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進等に関する取組み

SNS及びホームページを活用し、施設情報の他にも、各種教室やイベントを周知することで、多くの市民の方に利用できる機会を提供できている。

利用料金の支払いへのキャッシュレス決済の導入により、利便性の向上が図られている。

規定額を大きく超える2件の大規模修繕を実施したり、自治会からの要望を受けて剪定を実施したり、市民サービスの向上及び安全性の向上が図られている。

②経費の削減に関する取組

電力契約及び重油燃料契約の見直しを実施し、経費の削減が図られている。

簡易修繕を職員で行ったり、施設点検結果に基づいた修繕を計画的に実施したりすることで、修繕費用の削減が図られている。

③適正な管理運営の確保に対する取組み

各種業務マニュアル等に基づき、管理体制の検証を定期的を実施したり、救命救急等の研修、水難救助・心肺蘇生訓練等を実施したりすることで、常日頃から危機管理、適正な管理運営の確保に努めている。

2 総合評価

利用促進に係る新たな取り組みを実施したり、外部委託を減らすことで経費削減を図ったり等しており、市が求める水準を満たしていることから、総合評価をBとした。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

遊具・施設等について、老朽化が進んでいるため、パトロールや定期点検の際、異常が発見されたら、速やかに対応し、安心・安全・快適に利用できる公園づくりを推進してもらい、また、引き続き、災害等の想定外の事案の発生が増えてきているため、緊急時の迅速・柔軟な対応をするよう指導していく。